



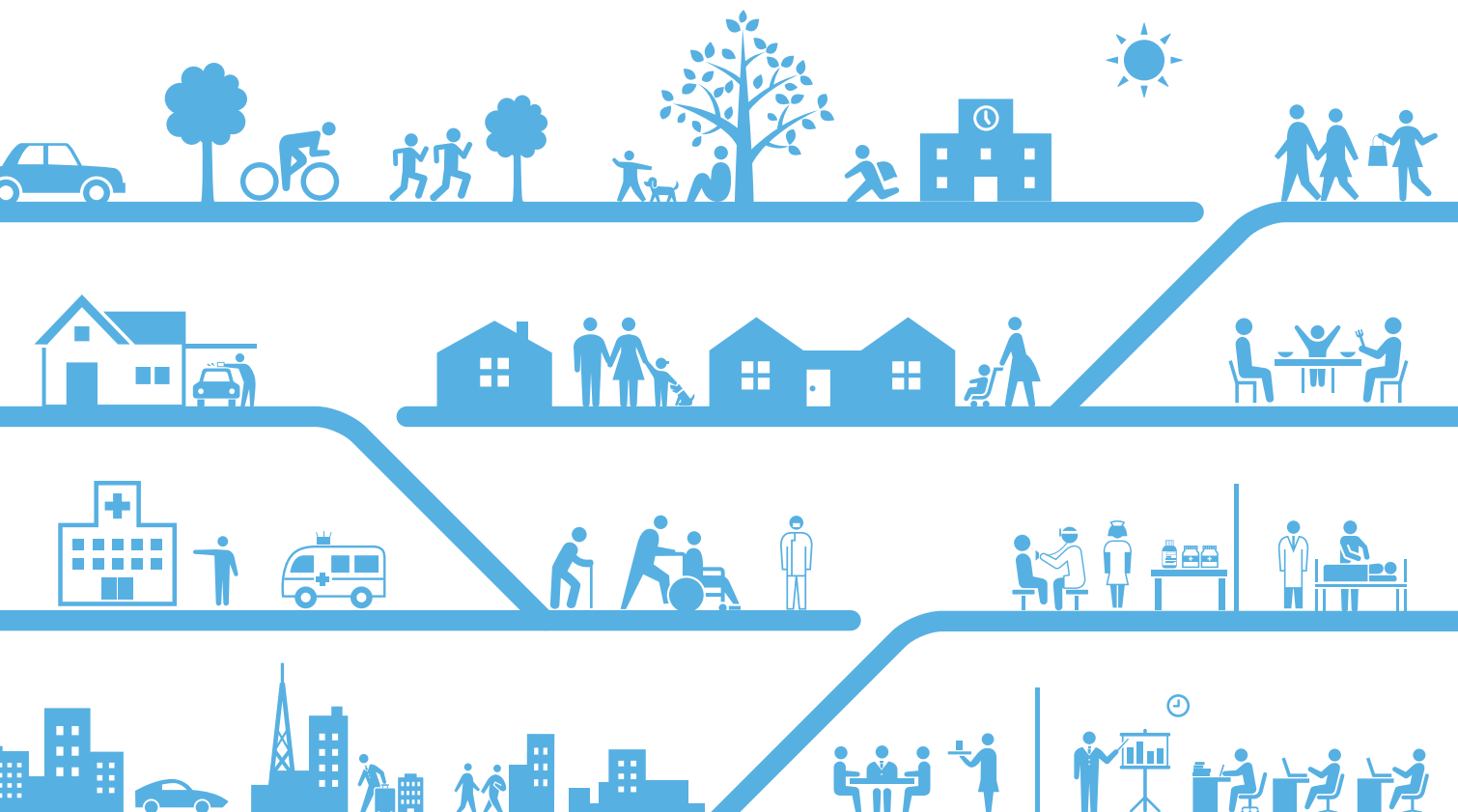
SOIKEN

株式会社 総医研ホールディングス

BUSINESS REPORT

第24期 報告書

2017年7月1日から2018年6月30日まで





代表取締役社長

石神 賢太郎

当期(2018年6月期)の業績について ご説明ください。

当期は、化粧品事業において、越境EC向け商品の販売が、ヒット商品である「PHマッサージジェルPro.」だけでなく「モイストクリームマスクPro.」も主力商品に育ったことや、大口先とのコミットメント契約もあり、増加傾向で推移しました。また、健康補助食品事業においては、「イミダペプチド」の販売が、積極的な広告宣伝活動の効果により定期購入顧客が増えたこと等から、順調に増加しました。これらに加え、前期に連結子会社化した(株)NRLファーマが行う機能性素材開発事業の売上高が寄与したこと等から、当期の連結売上高は前期比で31.5%増加し、8期連続の増収となり、過去最高を更新しました。

利益面では、健康補助食品事業において、広告のレスポンスが向上したことを受けて広告宣伝費を計画よりも増額して投下したこと等から、誠に心苦しいことに業績予想数値には達しませんでした。増収を主因として前期比で増益となりました。

略歴

1996年 4月	(株)日本エル・シー・エー入社
2005年 6月	当社入社 総務部
2007年11月	日本予防医薬(株) 取締役就任
2009年 9月	日本予防医薬(株) 代表取締役社長就任(現任)
2015年 9月	当社取締役就任
2018年 1月	当社代表取締役社長就任(現任)

利益は計画未達となりましたが、売上高、利益ともに拡大基調が続き、全体として概ね順調な事業運営ができたと思います。

次期(2019年6月期)の業績はどのように予想されていますか。

次期は、化粧品事業の越境EC向け商品の販売が、大口の受注もあり、さらに伸びる見通しです。

健康補助食品事業においても、当期に計画よりも広告宣伝費を増額して投下した効果もあり定期購入顧客数が増加していることや、需要期である夏場を中心として積極的な広告宣伝活動を展開する予定であること等から、販売が増加傾向で推移することを見込んでいます。

また、評価試験事業において、機能性表示食品の届出のためのデータ取得を目的とする臨床評価試験の受注が増えており、当期末の受注残高が前期末比で300%超の増加となっていることから、同事業の売上高が大きく伸びる見通しです。

その他の事業につきましても、何れも足下の受注状況や販売状況等から増収となることを見込んでいます。

以上のようなことから、次期は全ての事業が増収となる見通しであり、連結業績は当期比で一層の増収および増益となることを予想しております。

株主の皆様にメッセージをお願いします。

当社グループの業績は、化粧品事業において越境EC向け商品の販売が増加していることや、健康補助食品事業において「イミダペプチド」の販売が安定的に伸びていること等から拡大傾向が続いており、当期は8期連続の増収となり、次期もさらに増収となることを予想しています。

この背景としては、情報化の進展により、当社グループの強みである「エビデンス」(科学的根拠)に基づくユニークな商品が、海外市場も含めて、消費者に幅広く認知されるようになってきたことが挙げられます。しかしながら、当社グループの商品は、まだまだ知らない人も多く、普及の余地が大きいと考えられますので、引き続き積極的な情報発信を行って、一層の認知度の向上に努めてまいります。

昨今の業績動向を踏まえまして、前期の復配に続き、当期には増配を行うことといたしました。業績の拡大を図り、株主様への積極的な利益還元を行うことが上場会社の社長の務めでありますので、私が先頭に立って、株主様にさらなる利益還元ができるよう、社業に邁進してまいります。

株主様におかれては、ご支援を賜りますようお願いいたします。

「PHリフレッシュローションPro.」 「PHボディクリアジェルPro.」を新発売

化粧品事業を行う㈱ビービーラボラトリーズは、「Pro.シリーズ」の新商品として、2018年1月に「PHリフレッシュローションPro.」を、同年3月に「PHボディクリアジェルPro.」を、それぞれ新発売しました。

「Pro.シリーズ」は、もともとプロのエステティシヤンの声に応じて開発したエステサロン等の業務用の商品ですが、ご家庭でも簡単にプロの処方の効果を実感いただけることが評価されて人気を集めており、ビービーラボラトリーズの業績拡大を牽引する越境EC向け販売の主力商品となっています。

「PHリフレッシュローションPro.」は、プラセンタとヒアルロン酸(PH)に出雲温泉水等の成分を加えたオールスキントypesの化粧水です。また、「PHボディクリアジェルPro.」は、プラセンタとヒアルロン酸(PH)に加えてフルーツ酸(AHA)等を配合し、ビタミンEを閉じ込めたカプセルをつぶしながら肌になじませるボディマッサージ用ジェルです。



PHリフレッシュローションPro.



PHボディクリアジェルPro.



「GLOBAL LABELシリーズ」の 中国市場での実店舗販売を 開始

化粧品事業を行う㈱ビービーラボラトリーズは、2018年6月より、「GLOBAL LABELシリーズ」の中国市場での実店舗販売を本格的に開始しました。

同シリーズは、当社の提携先である上海の化粧品会社Beauty Plus社との共同開発品であり、2017年4月より日本市場および越境ECにおいて先行発売していましたが、中国国家食品薬品监督管理局（CFDA）から輸出許可を取得できたことから（1商品のみ申請中）、Beauty Plus社の販売網を通じて中国市場での実店舗販売を開始したものです。

同シリーズには、肌の状態に応じて3つのラインがあり、20代からの幅広い年代の女性をターゲットにしています。

乾燥肌の方向けの「スプリングモイスト」は、温泉水と馬油を配合しており、肌に水分と油分を与えて健やかな状態を保ちます。乾燥肌と混合肌の中間の方向けの「プラディープリペア」は、プラセンタエキスとコラーゲンを配合しており、角層まで浸透して透明感と張りのある肌に整えます。混合肌と脂質肌の中間の方向けの「ソイレーション」は、大豆由来成分とスクワランを配合しており、水分と油分のバランスの整った健やかな肌に導きます。

スプリングモイスト



プラディープリペア



ソイレーション



グループ・セグメント概況

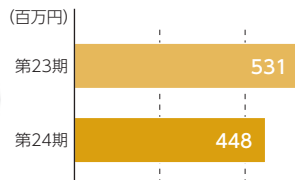
科学的根拠

“エビデンス”で暮らし、医療に貢献

当社グループは、大学発のバイオマーカー技術に基づく「エビデンス」の構築および活用
に強みを有しており、国民の健康の維持および増進ならびに医療資源の効率的活用等に資
する様々なサービスや商品を開発し、提供しています。



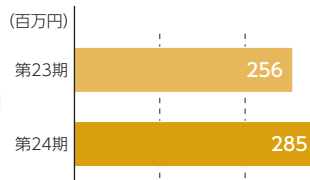
生体評価 システム 事業



売上高 **448**百万円(前期比15.6%減)

評価試験事業の受注が増加傾向で推移しましたが、当期の売上計上は減少したこと等から、前期比で減収および減益となりました。

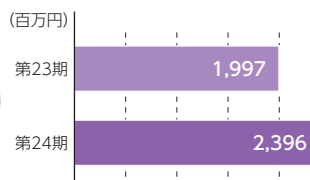
ヘルスケア サポート 事業



売上高 **285**百万円(前期比11.1%増)

健保組合向けの各種サービスが安定的に推移し、前期比で増収となりましたが、人件費の増加等により減益となりました。

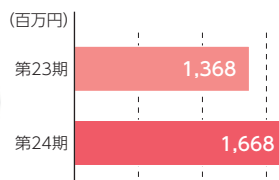
健康補助 食品事業



売上高 **2,396**百万円(前期比20.4%増)

定期購入顧客の増加等により「イミダペプチド」の販売が好調に推移し、前期比で増収となりましたが、広告販促費が増加したことにより前期と同程度の営業利益となりました。

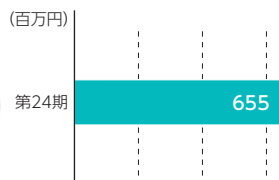
化粧品 事業



売上高 **1,668**百万円(前期比22.0%増)

ヒット商品である「PHマッサージジェルPro.」および「モイストクリームマスクPro.」を中心とする越境EC向け商品の販売が増加したこと等から、前期比で大幅な増収および増益となりました。

機能性素材 開発事業



売上高 **655**百万円

ラクトフェリン原料の販売ならびにラクトフェリンの腸溶加工技術および脂質代謝改善用途に関する特許提供によるライセンス収入等が業績に寄与しました。

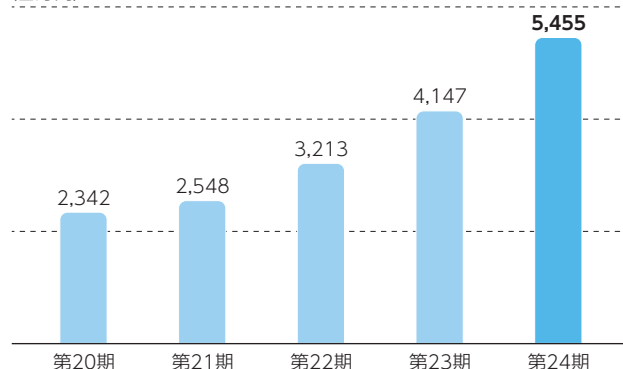
(注) 前連結会計年度において、㈱NRLファーマの株式を取得し、連結範囲に含めたことにより、報告セグメント「機能性素材開発事業」を追加しております。また、第1四半期連結会計期間より、当社グループ内の事業管理区分の変更に伴い、従来「マーケティング事業」に含まれていた事業のすべてを「健康補助食品事業」に集約したことにより、当連結会計年度の比較・分析は、変更後のセグメント区分に組み替えた数値で行っております。

財務ハイライト

売上高

54億55百万円

(百万円)

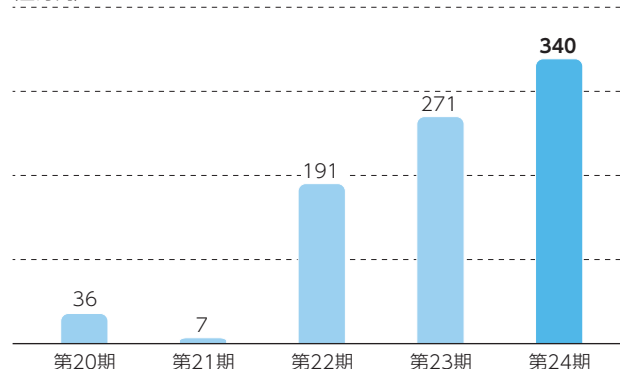


化粧品事業において越境EC向け商品の販売が好調に推移したこと、前期に連結子会社化した(株)NRLファーマが行う機能性素材開発事業の売上高が寄与したこと等から、8期連続の増収となりました。

経常利益

3億40百万円

(百万円)



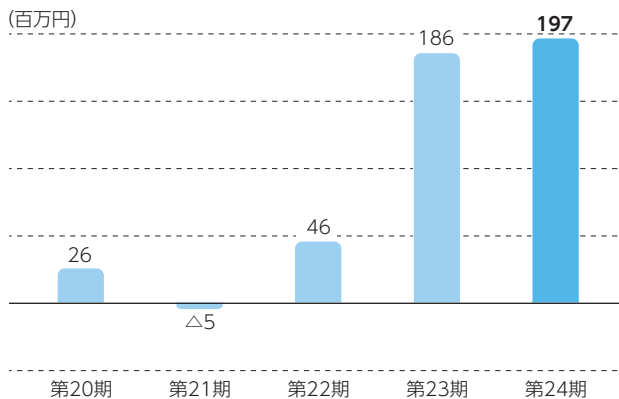
健康補助食品事業において広告販促費が増加しましたが、化粧品事業の営業利益が増収により増益となったこと、機能性素材開発事業の営業利益が寄与したこと等から、前期比で増益となりました。

○キャッシュ・フロー指標

	第22期	第23期	第24期
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	190,561	133,500	△74,034
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△227,295	1,256,673	△16,295
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	120,000	△120,000	△276,059
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	2,068,628	3,338,802	2,972,412

親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失

1億97百万円

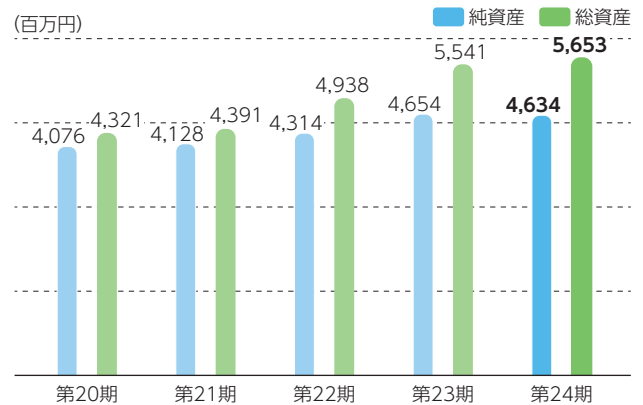


経常利益と同様の要因により、前期比で増益となりました。

純資産・総資産

純資産 46億34百万円

総資産 56億53百万円



総資産は、現金及び預金が増加したものの仕掛品が増加したこと等から、前期末比で111百万円増加しました。純資産は、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得等により、前期末比で19百万円減少しました。

○1株当たり指標ほか

	第20期	第21期	第22期	第23期	第24期
1株当たり当期純利益又は純損失 (円)	0.99	△0.21	1.79	7.13	7.57
1株当たり純資産 (円)	155.74	157.81	161.76	166.98	171.84
自己資本比率 (%)	94.3	94.0	85.7	78.8	79.5

「水溶化ルテイン+クロセチン」を新発売

健康補助食品事業を行う日本予防医薬(株)は、2018年4月、カプセルタイプの健康補助食品「水溶化ルテイン+クロセチン」を発売しました。

本商品は、目の「見る力」をサポートする「ルテイン」、「クロセチン」、「ブルーベリーエキス」の3つの成分を贅沢に配合しています。また、水に溶けにくく油に溶けやすい性質を持つ「ルテイン」には水溶化技術を施し、吸収性を高めています。

「ルテイン」は、目の中の黄斑部や水晶体に多く存在する

抗酸化作用を有する色素であり、網膜を光刺激から保護したり、目のコントラスト感度を改善したりする効果があることが知られています。「クロセチン」は、クチナシやサフランなどに含まれる天然色素であり、眼精疲労の回復を促進する効果があることが知られています。「ブルーベリーエキス」は、目のピント調節力を改善する効果が報告されている成分アントシアニンを豊富に含んでいます。



会社概要

商号	株式会社総医研ホールディングス (英文社名: Soiken Holdings Inc.)
本社	〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号 千里ライフサイエンスセンター13階
設立	1994年7月26日
資本金	1,836百万円 (2018年6月30日現在)

役員一覧 (2018年9月26日現在)

代表取締役社長	石 神 賢太郎
取締役	梶 本 修身
取締役	田 部 修
取締役	杉 野 友 啓
監査役	林 一 弘 (常勤)
監査役	細 川 明 子
監査役	松 井 良 太

株式の状況 (2018年6月30日現在)

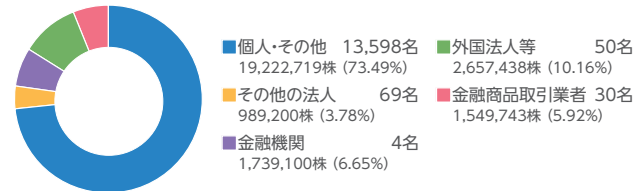
発行可能株式総数	86,396,800株
発行済株式の総数	26,158,200株
株主数	13,751名

大株主の状況 (2018年6月30日現在)

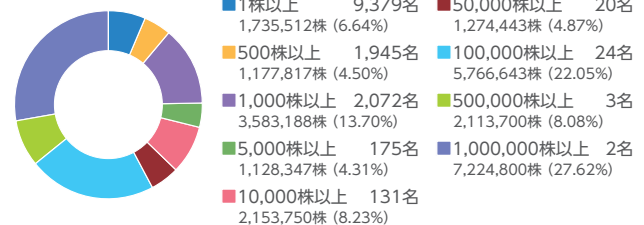
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
梶本 修身	4,426,800	16.9
梶本 智子	2,798,000	10.6
(株)GMS	893,600	3.4
日本マスタートラスト信託銀行(株)	695,900	2.6
日本証券金融(株)	524,200	2.0
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG(FE-AC)	486,906	1.8
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN(CASHPB)	373,600	1.4
松井証券(株)	360,100	1.3
THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10	348,600	1.3
ミストロ 真里	332,000	1.2
梶本 さゆり	332,000	1.2

株式分布状況 (2018年6月30日現在)

○所有者別



○所有株式数別



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで	郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
定時株主総会	9月中	住所変更等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関にお申出ください。
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年 6月30日 中間配当 毎年12月31日		
公告掲載方法	電子公告 (公告掲載URL http://www.soiken.com/)		
株主名簿管理 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
株主名簿管理 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		

株主優待のご案内

当社では、株主様からの日頃のご支援に感謝するとともに、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ること、および当社グループの事業へのご理解を賜ることを目的として、株主優待制度を実施しております。

年1回(9月末頃)、毎年6月30日の株主名簿に記載または記録された株主様を対象として、株式会社ビービーラボラトリーズのお買物優待券および日本予防医薬株式会社のお買物優待券を贈呈いたします。

(株)ビービーラボラトリーズのお買物優待券

優待内容	ご所有株式数 100株以上499株以下	20%割引券 1枚
	ご所有株式数 500株以上	40%割引券 1枚
ご利用申込期限	毎年12月31日まで	
ご利用対象商品	原則として全商品※1	
ご利用上限金額	ご所有株式数 100株以上499株以下	お買物合計金額 21,600円※2まで
	ご所有株式数 500株以上	お買物合計金額 32,400円※2まで

(ご注意事項)

- ※1 雑貨やキャンペーン商品等、一部の商品は割引対象外となります。
- ※2 ご利用上限金額は、割引適用前のお買物合計金額を基準として適用します。
- ※3 お買物優待券は専用のお申込ハガキを兼ねたものとなっており、当該ハガキ以外の方法によるお申込み、またはご利用期限(消印有効)の後のお申込みは、お受け付けできません。
- ※4 代金のお支払方法はクレジットカードまたは代金引換のみとなります。
- ※5 商品の送料およびハガキの郵送料は当社側が負担いたします。

日本予防医薬(株)のお買物優待券

ご所有株式数100株以上の株主様を対象として、次の内容のお買物優待券を贈呈いたします。

イミダペプチド・同うめ風味・同ヨーグルト風味各30本入	定価 1個 7,500円(税込) 株主優待価格 1個 6,000円(税込)
イミダペプチドQ10 30本入	定価 1個 9,450円(税込) 株主優待価格 1個 7,950円(税込)
イミダペプチドソフトカプセル 90粒入	定価 1個 6,445円(税込) 株主優待価格 1個 5,145円(税込)
イミダペプチドプレミアム 120粒入	定価 1個 9,450円(税込) 株主優待価格 1個 7,950円(税込)

(ご注意事項)

- ※1 お買物優待券は専用の申込書を兼ねた形となっており、当該申込書の郵送以外の方法によるお申込みはお受け付けできません。なお、ご利用申込期限はありません。
- ※2 お申込みは合計で5個までとなります。
- ※3 個数にかかわらず、商品の送料として、全国一律300円を購入者にご負担いただきます。なお、申込書の郵送料は当社側が負担いたします。



株式会社 総医研ホールディングス
<http://www.soiken.com/>

